

土壤微生物改良資材

# バイオ CAYA

2Kg × 10

全国のグリーンキーパーの皆様の「お悩み」を少しでも軽減できる資材を念願にして開発を進めています。「快夜（かいや）」は、グリーンキーパーの皆様の「お悩み」が楽になり「快眠」できるという願いを込めて命名致しました。

微生物資材は「生き物」です。上手にご活用いただけますと、グリーンメンテナンスに大変お役に立つと確信しております。

製品は、バイオメンテナンスの基となっています、有効微生物群の製品です。土壤中に生息する微生物より、以下の「環境保全型」の微生物を選んで配合しております。

- ①菌生菌 病原菌に寄生し、相手方を溶菌、破壊する微生物群
- ②拮抗菌 病原菌に対して、抗生物質などを出して、相手方の活動を阻害したり、繁殖を阻害する微生物群
- ③抵抗性 芝草の病原菌への抵抗性を誘導する微生物群

バイオメンテナンスの目的の1つは、①病原菌の感染源の減少、②病原菌の侵入に対する保護、③芝草の病原菌に対する抵抗性を高める、ということを通じての環境保全型のメンテナンスです。

## 製品中の有効微生物群

|     |             |        |
|-----|-------------|--------|
| 菌生菌 | トリコデルマ属(7種) | $10^9$ |
|     | グリオクラディウム属  | $10^9$ |
| 拮抗菌 | タラロマイセス属    | $10^9$ |
| 抵抗性 | 特殊バチルス属     | $10^9$ |

(100g中の微生物密度)

## 芝草の病気と病原菌

参考に、芝草の病気とその病原菌とされているものを表に致しました

| 菌名    | 病原菌        | 病名                       |
|-------|------------|--------------------------|
| 不完全菌属 | フザリウム      | 雪腐れ病                     |
|       | アスコチタ      | 葉枯れ病                     |
|       | カーブラリア     | 葉枯れ病                     |
|       | セプトリア      | 葉枯れ病                     |
|       | フリカラリア     | 葉枯れ病                     |
|       | ヘルミントスボリウム | 葉枯れ病                     |
|       | コレトリカム     | 炭疽病                      |
|       | グロエオセルコスボラ | カッパースポット                 |
|       | フィロステクタ    | 白葉病                      |
| 鞭毛菌属  | ピシウム       | ピシウム・ブライト、綿腐れ病           |
| 子囊菌亞門 | エリシヘ       | うどんこ病                    |
|       | スクレロチニア    | ダラースポット、雪腐れ病、白絹病         |
|       | オフィオボラス    | オフィオボラス病                 |
| 担子菌   | リゾクトニア     | リゾクトニア・ラージパッチ<br>ブラウンパッチ |
|       | タイフラ       | 雪腐れ病                     |
| 担子菌亞門 | プッシニア      | さび病                      |

## 使用方法

1000ℓタンク車に2kg(1袋)~6kg(3袋)投入して、1m<sup>2</sup>あたり1ℓ散布して下さい。(2g/m<sup>2</sup>~6g/m<sup>2</sup>)

春と秋の更新時に使用されますと効果的です。

弊社酵素資材「ブンカイザー」との併用で効果が高まります。また、使用後、何回か、弊社別売りの「有機酸1番搾り」や「アミノ活緑液」または、「ターフ1番搾・原末」「夏の活緑」「冬の活緑」を併用されると、配合してある微生物の活動が一層良くなります。

相互に働きを良くするように配慮して、開発されています。

## 使用上の注意

微生物資材は生き物です。散布後、有效地に働くよう配慮して下さい。

農薬の「殺菌剤」との混合や併用は避けて下さい。微生物資材が効かなくなる恐れがあります。

お問合せ先・販売店

バイオビジネス  
普及会